

学校法人 菊地学園

SDGsプロジェクトチーム

---

2021年度 実践報告

# SDGsプロジェクトチームの目的



菊地学園では変化する新たな社会への参画の指針として、子どもたちの未来を守るために「SDGs」の概念を意識しています。様々な場面でSDGsの17の目標を教育保育に照らし合わせていくことで「誰一人取り残さない」というSDGsの基本コンセプトのもとに、私たちの学園の理念である「ここで過ごした子どもたち全員が幸せになってほしい」を実現できるよう、私たちはこれからを生きる子どもたちのために、今だけでなく未来を支える学園になれるように成長を目指しています。

# 菊地学園 × SDGsの取り組み

①SDGsに関連した毎月目標の設定

②しらこぼと幼稚園での行事を通しての実践

③「こころの花」ほいくえん登戸駅前幼児クラスでのお話会

④SDGsに関連した遊びの導入

⑤株式会社メイト発行「ひろば10月号」への掲載

⑥保護者への発信（お便り）

# 実施状況

月	活動内容
6月	SDGsプロジェクトチーム発足 毎月の「SDGsの目標」スタート 保育雑誌「ひろば」取材（菊地学園のSDGsの取り組みについて）
7月	SDGsの取り組みについての発信（保護者へのお便り）
8月	しらこぼと幼稚園納涼会でのSDGsにちなんだお土産の考案
9月	SDGsお話し会開催（「こころの花」ほいくえん登戸駅前幼児クラス） SDGsの取り組みについての発信（保護者へのお便り） 越谷市市民まつり「SDGsランタン作り」参加（しらこぼと幼稚園年長児）
10月	保育雑誌「ひろば」菊地学園のSDGsの取り組みについて掲載
11月	SDGsプロジェクトチームミーティング実施
12月	しらこぼと幼稚園にてSDGsをテーマに作品展を実施（廃材を活用した製作）
1月	保育雑誌「ひろば」取材（菊地学園のSDGsの取り組みについて）
2月	SDGsの取り組みについて掲示板に掲示
3月	SDGsプロジェクト次年度計画作成

## ①SDGsに関連した毎月の目標の設定

6月：「ペーパータオルを小さく丸めて捨てよう」

7月：「水を大切に！手を洗う時には水を止めよう」

8月：「水を大切に！手を洗う時には水を止めよう」

9月：「紙の無駄を無くそう！ペーパータオル・塗り絵・折り紙を大切に使おう」

10月：「紙の無駄を無くそう！ペーパータオル・塗り絵・折り紙を大切に使おう」

11月：「色々なもったいないを見つけよう！身近に隠れているもったいないはどこだろう？」

12月：「色々なもったいないを見つけよう！身近に隠れているもったいないはどこだろう？」

1月：「食事のマナーを知り正しい姿勢で食べよう」

2月：「食事のマナーを守り、食べこぼしを減らしてきれいに食べよう」

3月：「食事のマナーを守り、しっかりよく噛んで綺麗に食べよう」

まずは大人がその背中を見せるという視点の下、目標を設定。大人が意識することで、子どもへの関わり方が変わることを実感。目標はその月の子どもたちの姿をみながら設定しているので、目標によっては2か月間に及ぶこともあった。

# ポスター一覧


 菊地学園 × 

<6月のSDGs ~持続可能な社会へ~>

**ペーパータオルの無駄を無くして、使ったら小さく丸くして捨てよう!**

# 11. 住み続けられるまちづくりを  
 # 12. つくる責任 つかう責任  
 # 15. 陸の豊かさを守ろう




 菊地学園 × 

<7月のSDGs ~持続可能な社会へ~>

**水の無駄を無くそう**  
 ~手を洗う時には水を止めよう~

# 6. 安全な水とトイレを世界中に  
 # 11. 住み続けられるまちづくりを  
 # 12. つくる責任 つかう責任  
 # 15. 陸の豊かさを守ろう




 菊地学園 × 

<8月のSDGs ~持続可能な社会へ~>

**水の無駄を無くそう**  
 ~手を洗う時には水を止めよう~

# 6. 安全な水とトイレを世界中に  
 # 11. 住み続けられるまちづくりを  
 # 12. つくる責任 つかう責任  
 # 14. 海の豊かさを守ろう




 菊地学園 × 

<9月のSDGs ~持続可能な社会へ~>

**紙の無駄を無くそう**  
 ~ペーパータオル、塗り絵、折り紙を大切に使おう~

# 8. 働きがいも経済成長も  
 # 12. つくる責任 つかう責任  
 # 15. 陸の豊かさを守ろう




 菊地学園 × 

<10月のSDGs ~持続可能な社会へ~>

**紙の無駄を無くそう**  
 ~ペーパータオル、塗り絵、折り紙を大切に使おう~

# 8. 働きがいも経済成長も  
 # 12. つくる責任 つかう責任  
 # 15. 陸の豊かさを守ろう




 菊地学園 × 

<11月のSDGs ~持続可能な社会へ~>

**色々なもったいないを見つけよう**  
 ~身近に隠れている「もったいない」はどこだろう?~

# 2. 飢餓をゼロに  
 # 8. 働きがいも経済成長も  
 # 12. つくる責任 つかう責任  
 # 15. 陸の豊かさを守ろう



## ②しらこぼと幼稚園 での行事を通しての 実践

### 【納涼大会 8月】

納涼大会のお土産に「花の種」を渡す。

→ 『自然の大切さや命の大切さを知って欲しい』  
という思いで「タネ」のお土産を用意しました。  
タネから育てるという経験を通すことで子どもたち  
は命の尊さを実感し、その中で豊かな心を育み  
優しさと思いやりの心が育っていきます。

### 【今後の予定...】

12月に行われる作品展では、各クラスの作品や活動をSDGsの概念を照らしあわせ  
保護者への発信を行う。



③ 「こころの花」  
ほいくえん登戸駅  
前幼児クラスでの  
お話会



【菊地学園 × SDGs】

～もったいないばあさんから“もったいない”を学ぶ～

9月の目標「紙の無駄を無くそう～ペーパータオル、塗り絵、折り紙を大切に使おう～」に関連して、4, 5歳児の子どもたちと一緒にもったいないばあさんを題材に“もったいない”について考える会を開催。SDGsについても知る機会として、SDGsの歌を紹介。【令和3年9月9日（木）実施】



「もったいないカード」  
日常にある“もったいない”を探すを目的に、保育に導入。当日は一枚持ち帰り、親子で考えるひと時としても活用。



# お話会のその後のエピソード

## 「もったいないの目の付け所」

次の日の事。子どもたちはさっそく園に置いてある“もったいないカード”を手にとってもったいないを探して書き始めました。するとある女の子が「このカード、色もぬらなきやもったいないね」と一言。子どもたちの想像力の豊かさに触れた瞬間でした。その考えがクラスに広まり、カラフルで個性豊かな“もったいないカード”が園に飾られています。

## 「SDGsの歌が幼児クラスで大流行！」

会で紹介した「SDGsってなんでしょう」（NHK SDGsキャンペーンより）が子どもたちに大流行となり、次の日からさっそく「あの曲かけて！」と子どもたちからのリクエストがたくさん上がりました。曲を聴きながら踊ったり、歌詞を口ずさむ子どもたちの姿があり、中には17の目標をこの歌で覚えてしまう子もいる程でした。

## ④SDGsに関連した遊びの導入



幼児クラス向け  
SDGsの  
すごろくゲーム



乳児から楽しめる  
SDGsの  
絵合わせゲーム





## ⑥保護者への 発信（お便り）

菊地学園は理念を実現するためにSDGsの概念を取り入れているという、基本コンセプトを保護者へ発信。  
【6月】



日頃より、菊地学園の運営にご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。  
現在も続いているコロナ禍の状況。昨年を振り返るとコロナ禍がリトマス試験紙のように私たちの生き方をあぶりだしたようでした。今までの当たり前が当たり前でない社会の変化に対応した教育保育が我々には求められると思っております。菊地学園では変化する新たな社会への参画の指針として、子どもたちの未来を守るために「SDGs」の概念を意識していきます。SDGsとは「持続可能な開発目標」という意味の英語 Sustainable Development Goals の略のことで、2015年に国連総会で決められた、2030年までに目指すべき17の目標です。「まずしい人々が取り残され、地球環境は悪化しており、このままでは世界が立ち行かなくなる」という強い危機感のもとにつくられました。「持続可能な」というのは「今だけでなく、ずっと続けていくことができる」ということ。だからSDGsは「将来の世代のための環境や資源をこわさず、今の生活をより良い状態にするための目標」ということです。このことを教育保育に例えて考えてみます。友達と遊ぶことは子どもの遊びを通して家族以外の存在や自分と他人の違いを自然に学ぶことになり、それらはSDGsの「5. ジェンダー平等」「10. 不平等をなくす」「16. 平和公正」などの目標を考える土台となるでしょう。また食への取り組みなどは「2. 飢餓をゼロに」「3. 全ての人に健康と福祉を」「12. つくる責任つかう責任」などが該当し、子どもの栄養に気を配ったり、好き嫌いをなくす工夫をしたりと、言うまでもなく子どもの健康に直結しています。食べ物のごとどのように作られるのか絵本などで楽しく知り、みんなで食事したりすると食への興味が深まり食品ロスなどと向き合うきっかけにもなるかもしれません。様々な場面でSDGsの17の目標を教育保育に照らし合わせていくことで「誰一人取り残さない」というSDGsの基本コンセプトのもとに、私たちの学園の理念である「ここで過ごした子どもたち全員が幸せになってほしい」を実現できるように私たちはこれから生きる子ども達のために、今だけでなく未来を支える学園になれるように成長を目指します。

理事長 菊地政隆



## SDGsの取り組み

今回は菊地学園のSDGsの取り組みについて少し紹介をさせていただきます。当学園では、誰一人取り残さないという基本コンセプトの基に、子どもたちの未来を守るために、今だけでなく未来を支える学園であるよう「菊地学園×SDGs」と称して、取り組みを行っています。今回ご紹介するのは、こちらのポスターです。職員が掲げている6月のSDGsの目標です。



子どもに何かを伝えたい!と思った時は、まずは大人のその背中から!という想いと、私たち大人ももっとSDGsを身近に考えていけるようにとスタートしました。ペーパータオルの無駄を無くすことや、小さく丸めて捨てることは本当に小さな小さな取り組みで、もしかしたらSDGsに関係なくやっていらっしやる方も多いのではないかと思います。実はSDGsの概念は日常の中にすでに存在していることも多いのです。ぜひ、ご家庭でも日常の中に隠れているSDGsを見つけてみてください。

今も、これから先も

「菊地学園×SDGs」で子どもの未来を明るく



## ⑥保護者への 発信（お便り）

登戸の幼児クラスを対象に行った、SDGsのお話会と、今年度の菊地学園の取り組みの中間報告を兼ねてお便りを発行。【9月】



### なぜ【菊地学園×SDGs?】

菊地学園では変化する新たな社会への参画の指針として、子どもたちの未来を守るために「SDGs」の概念を意識しています。様々な場面でSDGsの17の目標を教育保育に照らし合わせていくことで「誰一人取り残さない」というSDGsの基本コンセプトのもとに、私たちの学園の理念である「ここで過ごした子どもたち全員が幸せになってほしい」を実現できるよう、私たちはこれから生きる子ども達のために、今だけでなく未来を支える学園になれるように成長を目指しています。

さて、菊地学園がSDGsの概念を保育の中に取り入れてから半年程が経ちました。まずは大人が背中を見せていこう！という想いから菊地学園では、毎月SDGsに関連した目標を掲げています。7、8月は「水を大切に！～手を洗う時には水を止めよう～」に取り組んできました。

この目標を掲げたところ、水を止める事だけでなく、手洗いの仕方を意識するようになりました。子ども達と一緒に水を大切にするというスタートから、手洗いの順序や、ていねいな手洗いの仕方を考えるきっかけに繋がっていきました。



「水はとめるんだよ」と子ども同士で声を掛け合う姿もちらほらと見られるようになり、子ども達の中にも「水を大切に使う」という事が浸透してきているのを感じています。そんな子どもたちの姿を見ていると、SDGsの取り組みを通して、掲げている目標以上のものがもたらされているのでは？と嬉しくもあり、大人が意識することで、子どもの姿が変わるということに改めて感じています。

さて、9月の目標は「紙の無駄を無くそう～ペーパータオル、塗り絵、折り紙を大切に使う～」です。塗り絵や折り紙は子どもたちが日々手にすることが多く、楽しんでいる遊びの一つです。しかし、無限にあるものでもありません。子ども達の「遊びたい」意欲は尊重しながらも、物を大切に扱う事も考えていけたらと思っています。ぜひご家庭での会話の話題にしてみてください。

今も、これから先も  
「菊地学園×SDGs」で子どもの未来を明るく

7月のSDGs - 水の大切さ -  
水を大切に！  
手を洗う時には水を止めよう！

- 6. 安全な水とトイレを世界中に
- 11. 住み続けられるまちづくりを
- 12. つくばない、つかうを減らす
- 14. 海の豊かさを守ろう

9月のSDGs - 紙の無駄を無くそう -  
紙の無駄を無くそう  
～ペーパータオル、塗り絵、折り紙を大切に使う～

- 8. 働きがい、経済成長、雇用
- 12. つくばない、つかうを減らす
- 15. 陸の豊かさも守ろう



### 【菊地学園×SDGs】 ～もったいないばあさんから「もったいない」を学ぶ～

9月の目標「紙の無駄を無くそう～ペーパータオル、塗り絵、折り紙を大切に使う～」に関連して、4、5歳児の子ども達と一緒に「もったいない」について考えてみました。絵本でもお馴染みのもったいないばあさんにも力を借り、楽しく学ぶひと時となりました。その様子をお伝えします。

「もったいないばあさんしてる！」  
と子ども達から声が上がりました。  
大画面で見る絵本はいつもと  
一味違いました！



子ども達の表情は  
真剣そのもの！

NHKが配信している  
SDGsの歌  
知っている子どもたくさん  
いました！



もったいないと思う事ある？SDGsって  
知ってる？の質問にたくさんの子も  
ちの手が上がりました！少しずつSDGs  
が子ども達の身近に感じられるよう  
になっているのかな？と感じました。



はい！！  
SDGsわかるよー！

「もったいない」ってどんなことが  
あるかな？  
考えてみよう！



今回のSDGsの取り組みを通して、「もったいない」ということから「物を大切に使う」という子どもたちの行動に繋がっていったらいいなと思っています。子ども達にプレゼントしたもったいないカードはぜひご家庭でもご活用ください。園でも、日常の中にある「もったいない」を子どもたちと見つけていく事に活用したいと思います。オンライン配信にご参加いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。

## 保護者の声

SDGsのお便りを配布した際に、

しらこぼと幼稚園の保護者から頂いた手紙のご紹介。

こんにちは。突然すみません。しらこぼと幼稚園の・・・こぼとでお世話になっている・・・の母の・・・と申します。

先日配布されたSDGsのお手紙を家族で拝見させていただきました。“SDGs”という言葉は知っていたものの、恥ずかしながら詳しい内容までは把握しておらず、しらこぼと幼稚園の入り口にあるポスターを見て詳細の内容を見たりしていました。そして、先日配布されたお手紙を見てようやく、自分たちが具体的にできる内容を理解したところです。率直に申しますと、こういった事を他人事ではなく、園児や保護者に対ししっかりと配信してくださる菊地学園のしらこぼと幼稚園に入園できたこと、大変嬉しく思いました。SDGsの目標は、今の自分にとっては大変ありがたい事に当たり前となっている事ばかりです。しかし、地球や子供たちの未来、また日本であっても自分以外の場所では、当たり前ではないという現実を目を背けてはいけなく感じます。日本にいる以上、地球に住んでる以上、大人から子供まで誰もが意識しなければならない課題ばかりです。SDGs自体、まだ・歳・カ月の娘には少し難しい内容かもしれませんが、ゴミを小さくして捨てようね、そうするとゴミ袋を使うのが少なくてすむね。水筒を持ち歩こうね、そうすれば飲み物を買わずゴミが減らせる。など、何か親としてアクションできる事は多々あると思います。ゴミを小さくして捨てるに関しては家でも実践していた内容ですので、このまま継続して頑張れたらと思います。昨年から続いているコロナウイルスは先生のお手紙にもありました通り、人間の生き方を試されているように自分も感じました。どんなに小さくても大きくてもコロナの影響を受けていない人はいないのではないのでしょうか。地球に生きる全ての人がこれを機に考え方や生き方などをもう一度見直さなければいけない機会、と捉えるべきと感じており、自分も実践している次第です。

いきなりの長文メッセージ大変失礼いたしました。お手紙を拝見し、菊地政隆先生の起こしていただいたアクションにとっても感銘を受け、また、自分をSDGsの取り組みに奮い立たせるきっかけとなった感謝の意をどうしてもお伝えしたくなってしまいました。そうは言ってもまだまだ自分も未熟であり、勉強中の身です。これからも日々、親として1人の人間として精進していかなければと思っています。SDGsの勉強、育児など頑張りたいと思います。菊地政隆先生もお忙しいとは思いますが、まだまだコロナが落ち着かない状況です。あまり無理せずお身体ご自愛くださいませ。これからも、菊地学園、しらこぼと幼稚園のますますのご発展をお祈り申し上げます。